

消防団安全対策設備整備事業

松山市は、災害活動時における消防団員の安全を確保するため、安全装備品を配備します。

ライフジャケット



トランシーバー



ヘッドライト



拡声器



東日本大震災において、活動中に多数の消防団員が犠牲となったことを踏まえ、消防団員の活動時における安全確保を目的に、国の消防団安全対策設備整備費補助金を活用し、情報伝達用資機材、水災用資機材、夜間活動用資機材を配備するものです。

今回は大規模災害に備え、全分団に**ヘッドライト**、**トランシーバー**、**拡声器**を配備し、島嶼部及び陸地沿岸部の分団には**ライフジャケット**を配備します。

品目	個数
ライフジャケット	410着
ヘッドライト	575個
トランシーバー	408機
拡声器	115個

配備予定 平成24年10月